

1 社会・治安情勢

- (1) 多くの観光客が訪れるリオ市ゾナスル地区においても、スマートフォンを狙った強盗事件や窃盗事件（ひったくり）が引き続き多く発生しており、日常生活においても十分な警戒が必要です。
- (2) 5月4日（土）夜、コパカバーナビーチで歌手マドンナのコンサートが行われました。報道によると、コンサート中に213件の被害が確認され、7人が逮捕されたほか、38人が警察署に連行されました。人が多く集まる大規模イベントでは犯罪が多く発生していますので、十分注意してください。
- (3) 報道によると、本年1月1日から6月18日までの間に、リオ市大都市圏における流れ弾による被害者は52人となりました。そのうち、15人が死亡し、37人が負傷しています。6月18日には、LINHA AMARELA大通りの Bonsucesso 付近で銃撃戦が発生し、バス停にいた女性（27歳）とバス車内にいた男性（64歳）が流れ弾により死亡しました。

2 一般犯罪・凶悪犯罪の傾向

- (1) リオ州公安統計院（ISP）によれば、2024年度第1四半期（4～6月）中のリオ州内における殺人事件発生件数は703件で、前期（2023年度第4四半期）と比べて約8%減少しましたが、引き続き高い水準です。
- (2) 同期間中におけるリオ州内における強盗事件発生総数は、25,470件（前期比約+4%）で、前期と比べて増加しました。手口別では、特に屋外での強盗（車両強盗、通行人強盗、携帯電話強盗）が多く発生しており、日常生活における警戒が必要です。

3 リオ州犯罪発生状況（2023-2024 年度）

	2023 年度			2024 年度
	第 2 四半期	第 3 四半期	第 4 四半期	第 1 四半期
	（7～9月）	（10～12月）	（1～3月）	（4～6月）
殺人	734	801	766	703
強姦性交等	1,377	1,346	1,443	1,481
商業施設強盗	409	430	400	398
住居侵入強盗	201	243	186	197
車両強盗	4,309	5,822	6,302	6,781
通行人強盗	7,412	7,239	7,882	7,520
交通機関内強盗	1,590	1,268	1,259	1,521
携帯電話強盗	3,944	4,299	4,869	5,339
強盗総数	20,998	22,857	24,496	25,470
窃盗総数	40,972	43,634	46,494	45,266
取扱件数	198,554	211,580	227,072	232,654
※警察介入の際の致死事件	156	142	152	202

4 一般事件等（邦人の安全に関わりうる事件を抜粋）

（1）強盗致死（フラメンゴ地区）

5月5日午前6時頃、フラメンゴ地区プライア・ド・フラメンゴ大通りにおいて、バイクに乗車した2人組の犯人による強盗事件が発生しました。被害者は、犯人に銃で撃たれ、病院に搬送されましたが、その後死亡しました。

（2）強盗（配車アプリ運転手と強盗犯人が共謀、場所不明）

5月7日、配車アプリ運転手が、乗客を乗せ、しばらく走行した後、車両が故障したと言って路上に停車したところ、拳銃を所持した共謀の強盗犯人が停車した車両に接近し、所持品を強奪しました

（3）強盗（ラゴア地区）

5月9日午後9時頃、ラゴア地区において、被害者がアパート前の路上でスマートフォンを操作していたところ、バイクに乗車した2人組の犯人に拳銃を示され、所持していたスマートフォンを強奪されました。

5 テロ・爆弾事件発生状況

事件の発生は認知されていません。

6 誘拐・恐喝事件発生状況

日本人の被害は認知されていません。